

[1] (1) 次の関数のグラフをかけ。また、値域を求めよ。

(ア)  $y = \sqrt{3x-4}$

(イ)  $y = \sqrt{-2x+4}$  ( $-2 \leq x \leq 1$ )

(ウ)  $y = \sqrt{2-x} - 1$

(2) 関数  $y = \sqrt{2x+4}$  ( $a \leq x \leq b$ ) の値域が  $1 \leq y \leq 3$  であるとき、定数  $a, b$  の値を求めよ。

[2] (1) 直線  $y = 8x - 2$  と関数  $y = \sqrt{16x-1}$  のグラフの共有点の座標を求めよ。

(2) 次の不等式を満たす  $x$  の値の範囲を求めよ。

(ア)  $\sqrt{3-x} > x-1$

(イ)  $x+2 \leq \sqrt{4x+9}$

(ウ)  $\sqrt{x} + x < 6$

[3] 方程式  $2\sqrt{x-1} = \frac{1}{2}x + k$  の実数解の個数を、定数  $k$  の値によって調べよ。

4)  $-4 \leq x \leq a$  のとき,  $y = \sqrt{9 - 4x} + b$  の最大値が 6, 最小値が 4 であるとする。このとき,

$$a = \sqrt[7]{\boxed{\phantom{00}}}, \quad b = \sqrt[1]{\boxed{\phantom{00}}} \text{ である。}$$

[1] (1) 次の関数のグラフをかけ。また、値域を求めよ。

(ア)  $y = \sqrt{3x-4}$

(ウ)  $y = \sqrt{2-x} - 1$

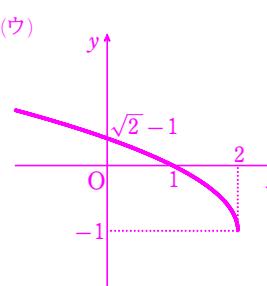
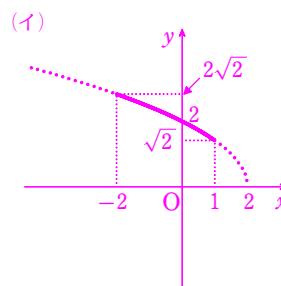
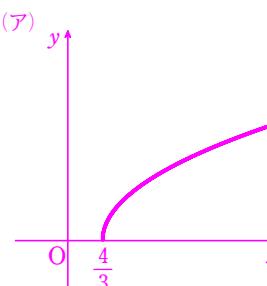
(イ)  $y = \sqrt{-2x+4}$  ( $-2 \leq x \leq 1$ )

(2) 関数  $y = \sqrt{2x+4}$  ( $a \leq x \leq b$ ) の値域が  $1 \leq y \leq 3$  であるとき、定数  $a, b$  の値を求めよ。

**解答** (1) (ア) [図] ;  $y \geq 0$  (イ) [図] 実線部分 ;  $\sqrt{2} \leq y \leq 2\sqrt{2}$

(ウ) [図] ;  $y \geq -1$

(2)  $a = -\frac{3}{2}, b = \frac{5}{2}$



**解説**

(1) (ア)  $y = \sqrt{3x-4}$  から  $y = \sqrt{3(x-\frac{4}{3})}$

このグラフは  $y = \sqrt{3x}$  のグラフを  $x$  軸方向に  $\frac{4}{3}$  だけ平行移動したもので、図(ア)のようになる。

また、値域は  $y \geq 0$

(イ)  $y = \sqrt{-2x+4}$  から  $y = \sqrt{-2(x-2)}$

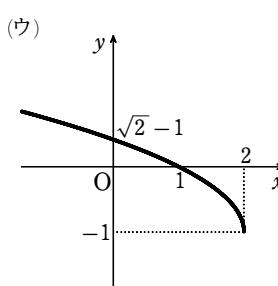
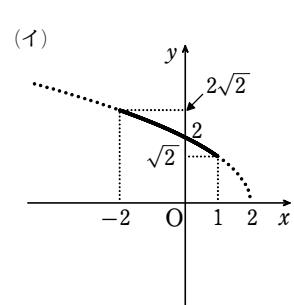
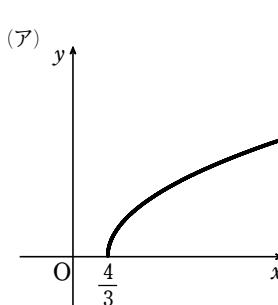
このグラフは  $y = \sqrt{-2x}$  のグラフを  $x$  軸方向に 2 だけ平行移動したもので、 $-2 \leq x \leq 1$  のときのグラフは図(イ)の実線部分のようになる。

また、値域は  $\sqrt{2} \leq y \leq 2\sqrt{2}$

(ウ)  $y = \sqrt{2-x} - 1$  から  $y = \sqrt{-(x-2)} - 1$

このグラフは  $y = \sqrt{-x}$  のグラフを  $x$  軸方向に 2,  $y$  軸方向に -1 だけ平行移動したもので、図(ウ)のようになる。

また、値域は  $y \geq -1$



(2) 関数  $y = \sqrt{2x+4}$  ( $a \leq x \leq b$ ) は単調に増加するから、値域は  $\sqrt{2a+4} \leq y \leq \sqrt{2b+4}$

これが  $1 \leq y \leq 3$  であるための条件は  $\sqrt{2a+4} = 1, \sqrt{2b+4} = 3$   
それぞれの両辺を平方して  $2a+4=1, 2b+4=9$

これを解いて  $a = -\frac{3}{2}, b = \frac{5}{2}$

[2] (1) 直線  $y = 8x-2$  と関数  $y = \sqrt{16x-1}$  のグラフの共有点の座標を求めよ。

(2) 次の不等式を満たす  $x$  の値の範囲を求めよ。

(ア)  $\sqrt{3-x} > x-1$

(イ)  $x+2 \leq \sqrt{4x+9}$

(ウ)  $\sqrt{x} + x < 6$

**解答** (1)  $(\frac{5}{8}, 3)$  (2) (ア)  $x < 2$  (イ)  $-\frac{9}{4} \leq x \leq \sqrt{5}$  (ウ)  $0 \leq x < 4$

**解説**

(1)  $8x-2 = \sqrt{16x-1}$  ..... ① とし、両辺を平方す

ると  $(8x-2)^2 = 16x-1$

整理して  $64x^2 - 48x + 5 = 0$

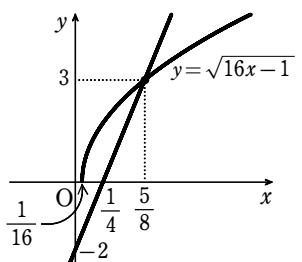
よって  $(8x-1)(8x-5) = 0$

ゆえに  $x = \frac{1}{8}, \frac{5}{8}$

グラフから ① を満たすものは  $x = \frac{5}{8}$

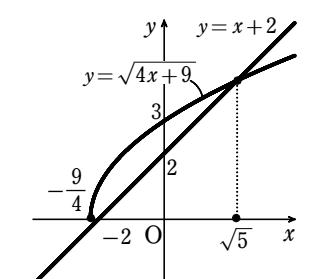
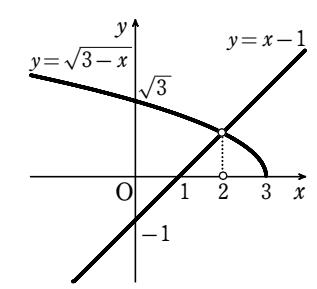
このとき  $y = 3$

したがって、共有点の座標は  $(\frac{5}{8}, 3)$

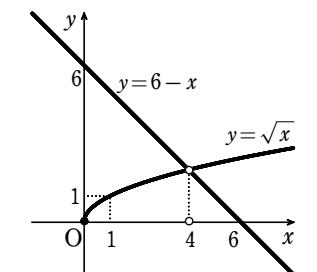


(2) (ア)  $\sqrt{3-x} = x-1$  ..... ① として、両辺を平方すると  $3-x = x^2-2x+1$  整理して  $x^2-x-2=0$  よって  $x=-1, 2$  ①を満たすものは  $x=2$  グラフから、不等式の解は  $x < 2$

(イ)  $x+2 = \sqrt{4x+9}$  ..... ② として、両辺を平方すると  $x^2+4x+4=4x+9$  整理して  $x^2-5=0$  よって  $x=\pm\sqrt{5}$  ②を満たすものは  $x=\sqrt{5}$  グラフから、不等式の解は  $-\frac{9}{4} \leq x \leq \sqrt{5}$



(ウ)  $\sqrt{x} + x = 6$  とすると  $\sqrt{x} = 6-x$  ..... ③ 両辺を平方して  $x = (6-x)^2$  ゆえに  $x^2 - 13x + 36 = 0$  よって  $x=4, 9$  ③を満たすものは  $x=4$  グラフから、不等式の解は  $0 \leq x < 4$



[3] 方程式  $2\sqrt{x-1} = \frac{1}{2}x+k$  の実数解の個数を、定数  $k$  の値によって調べよ。

**解答**  $-\frac{1}{2} \leq k < \frac{3}{2}$  のとき 2 個;  $k < -\frac{1}{2}, k = \frac{3}{2}$  のとき 1 個;

$\frac{3}{2} < k$  のとき 0 個

**解説**

$y = 2\sqrt{x-1}$  ..... ①,  $y = \frac{1}{2}x+k$  ..... ②

とすると、①のグラフと直線②の共有点の個数が、与えられた方程式の実数解の個数に一致する。

方程式から  $4\sqrt{x-1} = x+2k$

両辺を平方して  $16(x-1) = (x+2k)^2$

整理すると  $x^2 + 2(2k-8)x + 4k^2 + 16 = 0$

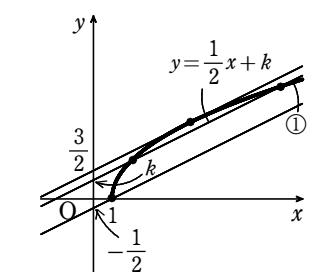
判別式を  $D$  とすると

$D = (2k-8)^2 - (4k^2 + 16) = -32k + 48 = -16(2k-3)$

$D=0$  とすると  $2k-3=0$  ゆえに  $k = \frac{3}{2}$

このとき、①のグラフと直線②は接する。

また、直線②が①のグラフの端の点(1, 0)を通るとき



$$0 = \frac{1}{2} + k \quad \text{すなわち} \quad k = -\frac{1}{2}$$

したがって、求める実数解の個数は

$$-\frac{1}{2} \leq k < \frac{3}{2} \text{ のとき } 2 \text{ 個}; \quad k < -\frac{1}{2}, \quad k = \frac{3}{2} \text{ のとき } 1 \text{ 個};$$

$$\frac{3}{2} < k \text{ のとき } 0 \text{ 個}$$

[4]  $-4 \leq x \leq a$  のとき、 $y = \sqrt{9-4x} + b$  の最大値が 6、最小値が 4 であるとする。このとき、

$$a = {}^{\tau}\boxed{\phantom{0}}, \quad b = {}^{\iota}\boxed{\phantom{0}} \text{ である。}$$

解答 (ア) 0 (イ) 1

解説

$y = \sqrt{9-4x} + b$  は減少関数であるから

$$x = -4 \text{ のとき最大となり } \sqrt{9+16} + b = 6 \quad \dots \dots \textcircled{1}$$

$$x = a \text{ のとき最小となり } \sqrt{9-4a} + b = 4 \quad \dots \dots \textcircled{2}$$

$$\textcircled{1} \text{ から } b = 1 \quad \textcircled{2} \text{ に代入して } \sqrt{9-4a} = 3$$

$$\text{両辺を平方して } 9-4a = 9 \quad \text{よって } a = 0$$

$$\text{したがって } a = {}^{\tau}0, \quad b = {}^{\iota}1$$